

新入生歓迎号 2005

目次

1. 会長挨拶・・・・・・・・・・・・・1
2. 新入生歓迎メッセージ・・・・・・・・・・・・・2～3
3. 地理学会について／役員会説明・・・・・・・・・・・・・4～5
4. 鶴川キャンパス情報・・・・・・・・・・・・・6～10
 - ＊鶴川駅周辺 MAP
 - ＊鶴川キャンパス情報
 - ＊鶴川バス情報
 - ＊地形図を買うには
 - ＊新入生歓迎コンパのお知らせ
5. 世田谷キャンパス情報・・・・・・・・・・・・・11～14
 - ＊梅ヶ丘周辺 MAP
 - ＊松陰神社周辺 MAP
 - ＊世田谷キャンパス情報
6. 先生は・・・・・・・・・・・・・15～20
 - ＊専任の先生方
 - ＊非常勤講師の先生方

参画型社会へのウォーミングアップの場として

国土舘大学地理学会
会長 長島弘道

大学という組織・機関は、幅広い能力開発の可能性をもっています。皆さんが志望校を決めるにあたって参考にしたであろう大学案内には、資格・技能の取得、さまざまな能力の開発の可能性などいろいろなことが書かれてあったと思います。そこに書かれてあることは、うそではないと思います。ただ、それらは4年間通学すれば、自然に得られるというものではありません。自らが積極的にかかわることによってはじめて修得することが可能になります。

今日の日本の社会においては、自らの関心・意思を問われる場面が多くなってきているように思われます。特に、ある事柄に対して自らかかわろうとすると、自分の考え方、意志を明確にすることが必要になります。自らの考えを整理し、意志決定するに際しては、資料、即ち判断材料を入手しなければなりません。その過程で、誰かの助言が必要になるかもしれません。今日の日本あるいは21世紀を生きる人々にはこうした知的訓練が不可欠になるのではないかと思います。

大学の主要な役割は、教育と研究です。通常の授業に出席することは、学生として最低限必要なことです。これを実行することもそれなりに努力を要することですが、それだけが学生生活ではありません。同好会、クラブなど自主的に設立されたさまざまな組織で活動することは、将来の人生における可能性を広げるうえで極めて有効です。国土舘大学地理学会もそうした自主的な組織のひとつです。国土舘大学地理学会の主要な活動は、総会、講演会、研究発表会、懇親会、地理巡検、機関誌の発行などです。学生は、これらの活動に参加することによって教室とは異なる体験をすることが出来ます。各種事業の企画・運営に加われば、体験の幅が何倍にも拡大されることは間違いありません。例えば、東京をフィールドにして地理巡検を企画する場合、皆さんはどのようなコースを設計しますか？六本木ヒルズ、お台場、谷中・根津・千駄木、それとも2日くらいかけて神田川を歩くコースでしょうか。

ひとりでも多くの学生が、国土舘大学地理学会の各種事業および企画・運営への参加を通して参画型社会へのウォーミングアップをされんことを期待しています。



新入生歓迎メッセージ



．．．．． 4年生．．．．．

・室谷 卓也

入学おめでとう★これから飲みすぎないように気をつけて！
地理学ライフを楽しんでちょ～だい♪

・伊東 宏晃

これから皆さんは地理学漬けの毎日を送ることと思います。でも華の大学生、勉強だけではおもしろくありません。自分のやりたいことを見つけてください。きっと楽しいことが待っていますよ。
そして、この4年間で少しでも自分が成長したと思えるような大学生活を送ってください。
でも…まずは出席ですよ!!

・五十嵐 弓

地理・環境専攻は文学部ですが、その気になればあらゆる世界、さまざまな分野に食い込むことが出来ます。どうか遠慮せずに、自分の知的好奇心のおもむくままに色々な先生や設備を「使って」下さい。

・柿沼美由紀

入学おめでとうございます。地理学専攻は講義や課題、実習などが充実してますが大変な部分も多くあります。仲間意識が高まり良い雰囲気楽しいクラスが築けるとと思います。頑張ってください。

・久谷仁美

祝 入学。第一志望で入った人や、すべり止めで入った人など、イロイロいると思いますが、楽しいことや、大変なことなどがたくさん待っているの、これから4年間楽しんで頑張ってください。

．．．．． 3年生．．．．．

・石川 貴之

『地理はロマン』です。

・伊藤 和文

大学は楽しいよ。わからないことがあったら何でも聞いてきて！

・片山 弦也

I offer you my congratulations on your success in the entrance examination. You will always find a good friend in me. Have a nice college life!

・兼光 宏和

新入生の皆さんご入学おめでとうございます！これから、四年間の大学生活が始まります。どんなことでもいいので、何か1つの事に打ち込んでみてください。楽しい大学生活になるように頑張ってください。

・鈴木 千恵

ご入学おめでとうございます。新しい環境での生活は不安や戸惑いも多いと思いますが、慣れてしまえばこっちのものです！みんなで楽しく地理の勉強をしていきましょう☆

・高橋 雄飛

入学おめでとうございます。くれぐれもセトモノとあれだけは落とさないでくださいね。充実した四年間を過ごしてください。

・中澤 健

We learn about many lands in geography lessons.

・南 児栄

4年間は長いようでとても短いので1日1日を有意義に過ごしてください。

・松本 直久

入学おめでとう！早く新しい環境に慣れて、大学生活を満喫してください。

・水上 謙太郎

高校生活お疲れ様でした。思いっきりやりたいことに専念しましょう。

・宮崎 友成

入学おめでとう！これから俺たちと大学生活、楽しんでいこうぜー！

何事にも挑戦することが大学だよ！頑張っていこうな！

・宮下 智弘

入学おめでとう！これからの四年間、自分自身が自分なりの道を切り開いて、楽しく充実した毎日を送っていこう！

・森田 久子

大学生は自分の自由がきく時間がたくさんあります。そして一期一会を大切に☆勉強は第一にした方が後々苦勞しないですよ。

．．．．．2年生．．．．．

・井野 光太郎

入学おめでとう。4年間の大学生活が始まりますが、その中で、困った事があったら先生や先輩にどんどん聞きましょう。自分の頑張り次第で将来が決まる場所なので頑張ってください。

・小倉 仁

入学おめでとうございます。大学では何事にも積極的に取り組んでみてください。新たな自分の発見にもつながりますし、大学生活がより楽しくなりますよ♪

・熊崎 弘幸

地理・環境専攻へようこそ！高校までとは一味も二味も違う日々がまっています。朝に弱くなってませんか？しっかり朝方人間になりましょう★後々苦勞しますよ～

・松島 正信

入学おめでとう！人生何事もチャレンジ！卒業するまでの間にいろいろな事にチャレンジしておこう。君のエンジンに火をつけろ～ —あと、大学にはHPの高い先生が多いから、がんばれ。

・松野 隆明

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。色々わからないことがあったら気軽に二年生に相談してください。

・森田 梓

入学おめでとうございます。今までとの違うことが多くて大変だろうけど、早く学校になれて大学生活を楽しんでください。

国士舘大学地理学会について

新入生の皆さん、国士舘大学文学部史学地理学科地理環境専攻へのご入学おめでとうございます。皆さんは、地理環境専攻に入学されると同時に国士舘大学地理学会の会員となります。ちなみに入学時に会費を払っていただく事になっています。

この国士舘大学地理学会とは、講義と平行して地理に関する知識を深めるための組織です。

地理学会の活動内容は、新入生歓迎会・講演会・巡検・学会誌の発行などです。

新入生歓迎会とは、新一年生を歓迎し、上級生との交流を持ったり新入生同士の親睦も深める会です。講演会では、他大学の先生をお呼びして地理学に関する講演をしていただいています。

巡検では、大学内ではなく現地へ行ってその空気や事物に直接触れつつ講義・指導を受けます。

学会誌は年に一回発行され、先生方の論文、前年度の優秀卒業論文および全卒業論文のタイトルが掲載されます。このほかに、学生の企画・作成した学会報も不定期に発行されます。

地理学会は学生役員が中心となって活動しています。学会役員になったからといってお金ももらえるわけではありません。しかし、この地理学会の活動を通して、社会に出て必要となる企画力・運営力などを身につけることが出来ます。

新入生の中から少しでも多くの方が役員になってもらえることを、役員一同お待ちしております。

地理学会役員一同

平成16年度活動報告

4月 7日 新入生歓迎コンパ（町田、居酒屋「和気あいあい」にて）

4月21日 新年度第一回役員会（鶴川校舎）

4月31日 国士舘大学地理学会巡検「世田谷の歴史地理」

引率：岡島 建 先生

巡検地：豪徳寺、世田谷代官屋敷、三軒茶屋、野毛大塚古墳、等々力溪谷

6月 5日 地理学会総会

講演会 大崎 晃氏（川村学園女子大学教授）

『19世紀アメリカ捕鯨業の勃興・発展・没落』

—世界史の一齣に対する地理学方法論適用の有効度に関する一考察—

10月19日 役員全体会

12月13日 研究発表会（3年生ゼミ発表）

講演会 中井達郎先生（国士舘大学・岐阜大学非常勤講師）

『エコツーリズムは自然にやさしい観光か？—現状と課題—』

懇親会

2月15日 役員全体会

随時 学生向けのNewsletter【The hot 地理 papers】発行

平成17年度活動計画案

4月 7日	新入生歓迎コンパ（町田、居酒屋「和気あいあい」にて）
4月20日	新年度第一回役員会（鶴川校舎）
6月 4日	地理学会総会
8月	夏季巡検
11月	役員会
12月	地理学研究発表会・講演会・懇親会
2月	役員会
2月	学会誌発行
随時	日帰り巡検

国土舘大学地理学会役員会募集

地理学会では学会活動を企画・運営する新役員を募集しています。
役員といっても話し合いをするのは月一回程度ですので、気軽に参加して下さい。

一度入ったら辞められないということもありません。それに、そんなに大変ということもありませんから安心して下さい。

役員をやってみたい人、役員に関してもっと詳しく知りたい人は、現役員または長島先生にお尋ね下さい。

[illegible]

1001. S. 24 W. T. AREA

22

22

22

一鶴川驛前図一

で略図なので縮尺無視

• 凡例 •

大学での歩行ルート

トール・バ

○ バン・デル・グーフト

Figure 1

※この図は各県とも同じ
のデーターに基づき

★鶴川キャンパス情報☆

このページでは、大学に入学してから2年間通う鶴川キャンパスの情報を項目別に4つに分けて紹介して行きましょう。

鶴川キャンパスはサッカーグラウンドや野球場などもあり、世田谷キャンパスに比べて広いのが魅力です。そのかわり教室移動は大変ですが…

では早速!!

★学ぶ☆

地理実習室

14号館4階にある部屋です。ここには図書館にはない地理の専門書やパソコン、スキャナー、プリンター等が置いてあり、テスト前やレポート作成等の時にかなり使える部屋です。ネットも使えるし、スキャナーで地図を取り込んだり、先生がいらっしゃる時にはいろいろな話をしてみたり、授業の合間の時間つぶしにと、地理学生には欠かせない部屋の1つです。使う時は文学部事務室で鍵を借りてください。

図書館

近年改装されたばかりの図書館は、鶴川キャンパスのほぼ中央に位置する4階建てです。1階は学食の「精養堂」が入っていて、2～4階のフロアが図書館になっています。様々な分野の専門書から一般書まで揃う場所です。全階にパソコンが置いてあり、特に4階はマルチメディアルームとなっていて、パソコンやビデオ、CD、DVD等も見たり聞いたりできます。大きな机や個人用に両サイドが仕切られた机もあるので、時間つぶしやテスト勉強、レポート作成等にもってこいです!!まァテスト前は混んでますが。ちなみに2階と3階のパソコンは本検索用なのでネットしか使えません。マルチメディアルームの方はワード等も入ってます。2階にはコピー機も置いてあります。

また図書館は校舎と比べて1階分低い所にあるので、図書館へは緑色の橋を渡って直接入れます。食堂からは入れないので要注意です。

情報端末室

9号館4階に5教室あるここは、情報処理などの授業で使いますが、授業で使っていない教室をオープン利用として学生に自由に使えるようにしてあります。しかも1教室パソコン50台!!なので、レポート作成やネット使用にと使ってみてください。

※パソコン利用について

図書館や情報端末室でパソコンを使うには、情報処理の授業を履修するか講習会を受るかして、個人IDとパスワードを取得する必要があります。ちなみに図書館でも情報端末室でもプリンターで印刷できる枚数は1年に50枚までです。

★食べる☆

精養堂（メイプル）

図書館の下にあるここは、全品プラス10円でテイクアウトすることができます。昼休みはかなり混むので席がない時は外のテーブルで食べたり、教室で食べたりできます。ボリューム満点のジャンボメンチやスタミナ定食などオススメなメニューも盛りだくさんです。

ルポ

12号館（正門から入って右手の建物）の1階にあり、広くてメニューも豊富な学食です。寮生の利用や部活がある生徒のことも考えて、17時過ぎても開いているのが魅力です。ここのオススメはなんと言っても日替わり定食ですね。またソフトクリームやハンバーガー等の軽食もあります。

アンブラン

アンブランはルポの隣（正門側）にある学食で、他のと違ってちょっとオシャレな感じの学食です。メニューはパスタとカレー、自家製パン、お菓子と少ないです。そして閉まる時間も少し早い（テーブルは使える）ので注意です。オススメは「横浜 Walker」にも載ったことのあるモカソフです。デザートもいろいろ置いてあります。

その他

正門から出てすぐ右にはスリーエフ、東門をでてすぐにはスリーエイトがあり、コンビニには不自由しません。

コンビニ以外では MIKI、ゆたか等おいしくてボリューム満点のお店はいくつかあります。バス通り沿いにはあまりないので周りを歩いてみて自分のお好みのお店をみつけてみるといいかも。

センター前バス停近く横浜銀行のある交差点を南に下っていくと津久井道と言う大きな通りに出ます。この通り沿いにはファミレスが多数あって部活の後や授業後などによく国士館生をみかけます。吉野屋なんかもありますよ。

★買い物・遊ぶ☆

正直鶴川駅前には遊ぶ場所はほとんどありません!!買い物する場所と言えば駅ビル(?)のマルシェ、ロータリーをはさんで反対側のスーパーマルエツ、その中のマクドナルドとその上のノジマ電機くらいしかないかも…

本を注文する時はマルエツ2階の成文堂で済むはずです。

町田まで出れば買い物も遊ぶところもいろいろあります。地理の授業で使う文具等をそろえるには世界堂、東急ハンズ、ルミネ6階のなかじまをまわれば大体揃うはずです。洋服や雑貨を買うなら丸井、ジョルナ、ルミネ、109、東急、無印良品等があります。マツモトキヨシ、ドンキホーテ、100円ショップダイソー等の激安ショップもあります。ジーンズメイトとかの古着屋もあるし。

映画館も町映、ぱるる、ル・シネマとあります。でも映画なら新百合ヶ丘にあるワーナーマイカルシネマズがいいかも。飲み食いならドトール、スターバックス、タリーズ等のコーヒーショップ、マクドナルド、モスバーガー、ファーストキッチン等のハンバーガー屋もあります。その他にもここには書ききれないくらいいろいろなお店もあるので探してみるといいかも。

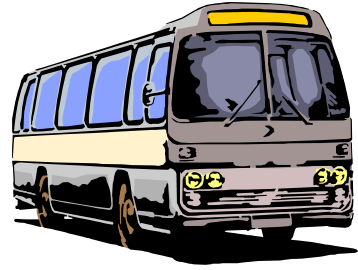
★鶴川祭☆

国士館大学には春と秋 2 つの学園祭があります。春の方は5月に行われる鶴川祭です。大学のサークルや部活等が、露店や展示企画で自分たちの活動をアピールしています。毎年体育館前にて芸人（お笑い芸人が多い）をゲストに呼んで、いろいろな企画もやっています。大学の授業は休講になるのでぜひ行って見て下さい!!

◆◇ 鶴川バス情報 ◇◆

ここでは、皆さんが通学するときに利用するバスについて少し説明します。

鶴川駅からのバスは、**路線バス**と、**学バス**の二種類あります。



【学バス】

青い車体に、大きく大学名やロゴ、オリンピック出場選手写真が描かれているバスです。本学学生、教員のみの使用となります。座席数が多い反面(路線バスより 10 席程度多い)、座れなかったときのリスクは大きいです。8 時~19 時の運行です。時間は決まっている便もありますが、基本的に山手線方式 (n 分間隔運転) です。ルートは独自ですが、大学前一鶴川駅のピストン輸送なので路線より所要時間は早い場合が多いです。

現金、バス共通カードの使用は出来ません。校内書店(成文堂)で販売されている回数券、定期券でのみ乗車できます。また、バス停も路線バスとは違います。(鶴川駅周辺地図参照)

行列は、路線バスほどではありませんが、それなりにつきます。が、少し時間帯をずらせば、運転手さんと二人きりなんて状況もあります。これは学バスの強み(?)でしょう。

【路線バス】

小田急・神奈川中央交通両社による運行の鶴川団地行きバスです。現金、バス共通カード、定期券(鶴川駅の販売所にて販売)が両社のバスで使えます。経由地が幾つかあり、六丁目(鶴 13 系統)・センター前(鶴 11 系統)・南回り循環(鶴 12 系統)・北回り循環(鶴 12 系統)があります。授業に間に合うバス、授業終了直後のバスは基本的に混雑します

行きは、ひとつ手前の緑山・こどもの国方面(大学とは逆方向)のバス停や、ひとつ奥の和光学園方面(大学前は通らない)に行列がついている場合もあるので、乗り間違えないよう注意しましょう。経由によっても所要時間がかわります。基本的に六丁目が一番早く、センター前、北周りがその次に時間がかかります。南周りは大幅に時間が遅い(ルートが他の三つと大幅に違う)ので、避けたほうがいいです。

帰りは、給水塔前からは、混雑時は乗車できない場合もあります。20 分ほど授業後待てば、座れる可能性は高いですが、団地引返場から乗ってくる客も多いので、何が何でも座りたい人はそこまでそう遠くないので歩くのも手でしょう。また、北周りのバスは、余り本数もありますが、気にする人も少ないので、ねらい目です。

路線バスは、一般のお客様も多数乗ってきます。出来るだけ多くの人が乗れるよう、つめ合ってマナー良く乗りましょう。(だからといって、学バスで好き勝手していい訳ではないです)

追記：どちらのバスも地理科の先生方と一緒にする場合があります。その場合は自分から積極的に話しにいきましょう(筆者も一度 N 教授と一緒にしたことがあります。)

【参考】

<http://www.odakyubus.co.jp/cgi-bin/search/mapsearch.cgi>: 小田急バス時刻表検索ページ(PCのみ)

<http://dia.kanachu.jp/>: 神奈川中央バス時刻表検索ページ(携帯からもOK)

http://www.kokushikan.ac.jp/campus_map/unkouhyo/tsurukawa.html: 学バス時刻表(16.6.14 現在)

◆◆ 地図・空中写真を買うには・・・ ◆◆

地理・環境専攻の授業では、国土地理院発行の地形図や空中写真が必要になる場合があります。

まず、地形図を購入する場合は、大型書店や、地形図を専門に扱う店に行ってみてください。おもに、**紀伊国屋書店・三省堂・有隣堂・丸善**などの大型書店には、地形図が比較的そろっているようです。また町田にも**久美堂**（小田急店・本店・ハンズ店）などの、地形図を扱っている書店があります。



内外地図

（御茶ノ水下車・明治大学前）や、**日本地図センター**（東急田園都市線池尻大橋下車）などの専門店で購入することもできます。この地図専門店では、地形図以外の国土地理院刊行の地図類も扱っています。これらのお店で、地形図を購入するときに、結構役に立ちます。

空中写真の場合は、地形図のように書店で購入することができません。さきほどでてきた地形図専門店（**内外地図・日本地図センター**など）で、「空中写真購入申込書」に必要事項を購入します。これは、地形図とは違い、1枚の値段が高いため購入するときには間違いないように注意しましょう。

地形図は、実習や授業で必要になったら、書店へ行くつもりなら早めに行きましょう。新宿や町田の書店では、売り切れる場合が多いです。売り切れたからと、すぐ補充されるものではないので、その場合いくつかめぐるしてみるといいでしょう（新宿ならば紀伊国屋本店・タイムズスクエア店・ジュンク堂新宿三越店をめぐれば見つかるでしょう。）

【新入生歓迎会のお知らせ】

みなさん、大学には慣れましたか？お友達は出来ました？えっ？まだそんな余裕ないって？そんなあなたにこれ！地理・環境専攻生徒のみの、新入生歓迎(飲み？)会を行います！大学生活に役立つ(?)あ〜んな情報やこ〜んな情報を聞くチャンス！是非是非ご参加ください。

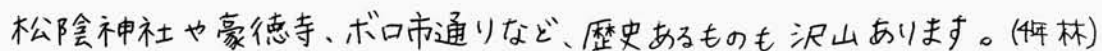
日時：2005年4月7日(木) 17時45分町田駅集合 18時～20時

場所：和気あいあい 町田店

会費：2000円程度の予定



周辺MAP



⇨世田谷キャンパス情報⇨

鶴川校舎とは違った理由でやっぱり、『キャンパスらしくない』ところです(汗)ただのビル街みたく密集して建物が並びます。。。みなさんが3年生になったら世田谷校舎での生活となります。中にはオープンキャンパスで来たことのある人もいるかな？さてさてその世田谷キャンパスの一部ですが紹介していきます(^O^)/

■中央図書館《大学正面の大きな建物》

世田谷キャンパスの図書館は鶴川よりたくさんの蔵書があります。私たちがよく読む学術雑誌は貸し出しできないので、必要と思えばコピーすることになります。それと鶴川校舎と同じく何人かで使える部屋や、個人で勉強する机等もたくさんあります。あとインターネット専用の部屋もあるよ。テスト前やゼミ前！？に活用してください。

図書館は鶴川のガイダンスでも教わると思うけど、検索の仕方で便利さがグッと変わるからガイダンスはきちんと聞いたほうがいいよ。うちの検索システムはかなりすごいから、国士舘大学の蔵書と国会図書館の蔵書をいっぺんに検索することもできちゃいます。

※なんと！図書館の前のエントランスホールはパソコンが24時間年中無休で使えます！！これはみなさんレポートやら、卒論に使えますぞ。

■地理情報室《10号館2階》

10号館に入ってすぐ目に入る気象画像が地理らしさをアピールしてますよね!?オープンキャンパスでこの部屋に入った人もいるのでは？ここには、鶴川校舎にもある地理実習室と同じで、私たちが自由に使えるパソコンがあります。ただし、ここには研究生と長谷川先生しか触れないパソコンもあるので要注意ですよ。図書室も内蔵(?)されていて、かなりためになる本があります。借りる場合はノートに記入し地理の教員の承認を得ること。ここには抜粋された過去の卒業論文もありますよ。

■長島先生・内田先生研究室《10号館4階》

この二人がルームシェアしていること自体私達には不思議です。中に入ればやっぱり、両極端な二人の性格が出ています。ここは先生方の会議でも使われるので質問等しに行く際は気をつけましょう。

■長谷川先生・野口先生・岡島先生研究室《10号館2階 地理情報室内》

それぞれの一人ずつの部屋が、地理情報室からつながっています。質問や、おしゃべりしに行ってみては？

■学食

どの学食も昼は混みます。ちょっと外でと考えても区役所があるせいか、ここら一帯が昼には混みます。学食もお弁当を販売しているので買って教室で食べるのがいいかもね。

■精養堂・アンブラン

鶴川校舎のメイプルと精養堂が同じ会社だって知ってる人は少ないでしょう。そして、鶴川のアンブランとここのアンブランも同じところっていうのも知られて無いでしょう。それくらい、味もメニューも違います。量は若干アンブランのほうが少ないかも。精養堂はスタミナ定食健在です。

■モス・スエヒロ

図書館の隣のきれいな建物1号館。1階がモスバーガー、地下1階が銀座スエヒロとなっています。モスバーガーのところは学生ホールになっていて、時間が空いたときには友達とゆっくりできるとこ

ろです。スエヒロは地理学会の懇親会でも使わせていただきます。広くて、晴れた日には外でも食べられます。他の学食とは違ったメニューが楽しめます。うちの大学はオープンなので、昼時には近所のおばちゃんや、区役所の方もいらっしやってちょっとした異空間となっています。

■お店《6号館》

■成文堂

教科書販売はこちらで。雑誌、本充実しているので、時間のあるときに立ち読み(起こられるかな)したり、レポートに役立ちそうな本もここで買ったらいいのでは。

■大国屋

文房具ならおまかせ。建築学科があるので、大きな紙なんかもあるみたい。関数電卓も売ってます。けっこう揃っているので使えますよ。

■大講堂

世田谷キャンパスのど真ん中にあるお寺みたいなの。国士舘大学創始者柴田徳次郎の話を学生がここで聞いたそう。。今は、学園祭・入試などイベントの本部として使用されます。健康診断のときにみんなも入れます。スポーツ応応会の練習や、高校の文化祭の練習にも使われます。

■各学部事務室

5号館1階にすべてあります。文学部は入って左です。

■学生厚生課・就職センター・入学課・健康管理室

8号館1階にこれらすべてあります。就職センターは就職に関することならおまかせ。

//// 周辺情報

周辺に何も無いなんて言うのは一般学生です(!?) フィールドワークができる地理の学生なら、足を使って探検しなさい！なんてね。周辺情報の詳細はこの後の梅が丘駅周辺と松陰神社前駅周辺の地図をごらんあれ(^・^)ということで、ここでは私の個人的な周辺情報をお伝えいたします。

松陰の商店街は喫茶店やCaféもけっこうあるし、かわいい雑貨屋さんもあります。世田谷通りまで出て、通りを上町方面に少し歩けばおいしい餃子屋さんとかベトナム料理屋とか、サイゼリアとかユニクロもあるよ。世田谷通りを逆に三軒茶屋方面に行くとケーキ屋とか安い服屋(カットソー¥2900以下であります。)やガスト(24時間営業)やアジア料理店、ラーメン屋さんもあります。

梅が丘方面はぜんぜん開拓してませんが、小さいけど古着屋が一つあります。学校に行くまっすぐ道の途中だから、みんなも行ってみてね。あとは500円ラーメンでトッピングメニューが多い「せい屋」・牛角・いつ行ってもセールのお店(おばちゃん向けです)・あの有名なみどり寿司(月曜日は食べ放題で見習いが作るからやめたほうがいいとのうわさも)・アロマ屋さん・パン屋さん・カラオケBOXetc 楽しいですよ。

周辺駅の下北沢駅・三軒茶屋駅ではだいたいの日用雑貨は不自由しません。そして遊べます。下北沢は小さいお店がいっぱいあるので掘り出し物を見つけよう！！古着屋さんもあるし、雑貨屋さんもいっぱい☆買い物・飲み会など使える街です。電車に乗れば、新宿・渋谷もすぐだから東京を楽しんでください。

◆先生は◆



長島 弘道 先生

4年 宮澤 貴行

まず長島先生の専門分野は農業・農村地理学です。海外経験も豊富で長期休暇には海外での調査に行っておられ、また国内外問わず様々な学会に参加されているので幅広い見識や人脈を有しています。授業中にはよく先生の海外体験も聞けます。

長島ゼミに特に決まったテーマはありません。生徒の自主性を尊重する先生なので、ゼミ生のテーマに沿って授業も展開していきます。ですがその分、各々の研究テーマに沿った明確な課題設定と、より多くの文献研究を通じて出来るだけ多くの知識を吸収し、活用することが求められます。

一般授業でもゼミでも長島先生の授業では常に自分で考え答えることが要求されます。

「私はこう思うのだけど、あなたはどのように考えますか？」というように授業を足がかりに自分から貪欲に知識を吸収し、幅を広めていくことが求められます。それゆえ、ゼミでも毎回活発な意見交換が行われています。長島先生は生徒の自主性を尊重してくれるので、自分の経験・考えを話すと先生の知識の中から、その人にあった情報をおしえてもらえます。

これから何かに挑戦しようと考えている人は是非長島先生に相談することをお勧めします。



長谷川 均 先生

4年 小野 偉子

★ゼミ生から見た長谷川先生はどんな人???★

- ・新しいものとかいろんなことに挑戦している探求者。
- ・船越英一郎似。
- ・名前をなかなか覚えてくれない、そしてよく間違える。
- ・昔もてていたらしい。
- ・教授だけど、親切でやさしく高校の先生みたいな人。
- ・メリハリがあって、仕事はまじめだが、普段は親しみやすい。
- ・アットホームなパパで、雑談好き。恋バナとかしてくれる。

他にも書ききれてない部分がたくさんある気がするけど、そこは実際に授業に出て発見してってください☆

授業では、パソコンを使って説明することが多くわかりやすいです。余談にはいることもしばしばありますが、本題共に聞いている側を引きつけ飽きない授業です。ちょっと怖い印象がありますが、上に書いたとおりやさしく親しみ易い先生なので、わからないところがあったら、ためらわず、すぐ聞いちゃうのがよいと思います♪

専門は地形学(サンゴ礁地形を含む海岸地形、周氷河地形、河岸段丘、活断層、地殻変動など)、リモートセンシング、GISが得意です。毎年夏には石垣島へ行きサンゴ礁の調査を行っていてやる気のある学生を連れていってくれています。

興味のある方は、ぜひ長谷川ゼミに来てね(>__<)。



野口 泰生 先生

4年 五十嵐 弓

★自由人で努力家

上智大から、友達の付き合いで行った鹿島建設で英語力などを買われ入社
数年後、自分の人生を改めて考え方向修正を計画するが新卒以外の就職は相当厳しいことが判明
「じゃあもう一度新卒になろう」と思い立ち、引き続き勤めながら法政大地理の通信課程を修了
何だかんだでハワイ大学の院へ→そうこうするうちに国士館地理学専攻で教授に
という経歴からも分かるように、枠にとらわれない自由な選択と、それを実現する行動力・能力を兼ね備えた方です。企業や海外での経験も長いので、その分の視野の広さも魅力です。

★ゼミと研究指導

野口ゼミでは、3 年次は気候学に関係した論文講読を行いながら、土地と気候との関係について話すという形が主でした。また卒論のテーマ選定では、初期案や希望が漠然としている学生にはその漠然とした中からもキーワードを拾い出して様々な研究方向への提案をして下さいます。そして具体的なテーマと研究計画を示すとそれに対してどんどんツッコミが入ります。

実習でも研究でも一度始まってからは、先生の方から「進んでる?」「うまく行ってる?」などはあまり言ってお下らないので、そこでボケッとしていて後で学生自身が困る事になります。でもその分自分からどんどん相談していけば親身になって指導して下さいます。

★名言・名場面・伝説集

1. ゼミ中、学生に注意しようとしてうっかり「お父さんはな〜!」と呼びかけた。
2. ゼミで「関東の代表的な都市『埼玉』は〜」(ゼミ生全員の内心ツッコミ「そこで埼玉!?!」)
3. 約 20〜30 年前? ハワイで長谷川先生と初めて会った時の第一声
「さあ、ここから僕達のフィールドワークが始まるんだね!」
4. 2004 年新潟実習の 4 日前に新潟中越地震が起きたが、出発前日も悠然とオニギリを食べつつ、
「ん? 行くに決まってるじゃないか。宿も役所も無事だし。」そしてゼミ生は他の先生方に心配される。
※ 実習は実際無事終了。先生は高田測候所で屋外設備を激写。
5. 学生の意見では…
先生は、居る場所の標高が 100m 上がる毎に雰囲気(カッパ)が 5 歳若返り更に身軽になっていく。
そして標高 2000m 越えると空に帰りそうになる。(人目がなければ空中移動しながら現地調査?)
6. ハワイで現地調査中、警戒心の強い現地人に何度か銃撃される(弾は当たらずに済んだ)。
7. アメリカ大陸では、100km 近くもスタンド一切なしの灼熱地域を自車で横断など日常茶飯事だった。



内田 順文 先生

4年 鈴木 秀典

新入生の皆さんは「ゼミ」と聞いてどのようなことを想像しているのでしょうか?

「ゼミ」とは大学生活の半分(2年間)を費やし、卒業論文を完成させるために、ゼミの先生と対話する場です。そこで大切なことは、自分自身で自分にあった先生を選ぶことです。

では私が属する内田ゼミを紹介したいと思います。

まず初めに内田先生を一言で言うと、本当にトリビアの泉です。先生と話すきっかけがあればすぐにわかりますが、とても物知りで話が絶えません。さらに先生の授業なんて本当にすごい。それはなぜかという、教材がジブリだったり四谷怪談であったりで、みんなの興味を駆り立て、聞き入れさせる魅力があっちゃんすっごくいい先生です。

授業以外で注目すべき点は、緑のベスト。ポケット(四次元ポケット?!)がいっぱい付いているベストで、よく着ているところを目にするはずです。また、無類の食べ放題好きでもあります。ゼミが終わってから、私たちを連れ出しおいしく安い店に連れてってくれるいい先生なんです。

癖があり、とっつきにくい部分もありますが、一回話しちゃえば親身になってくれる教師の鏡のような人だと思います…(個人的には)。

次に「ゼミ」の話しをしたいと思います。

内田ゼミは、他の「ゼミ」に当てはまらない人が集まる「ゼミ」です。いい言い方をすると個性の集まりで、場所のイメージをやる人もいれば、人の行動など様々な分野の人が集まるゼミなのです。他の人が発表していることも楽しく聞け、充実した授業だと感じています。内田先生は熱い先生なのでしばしば延長戦(1 時間 30 分以上)があり、辛いところもあるかもしれませんが、大学生になった以上そういう経験することは大事なことだと思います。あえて自らを厳しい環境に放り込んではいかがでしょうか？

中には大学に入ったら遊ぼうと考えている人もいると思います。私もいろいろ経験してきましたが、遊ぶことは決して悪いこととは思いません。一番大事なことはメリハリだと思います。これからの4年間を充実した大学生活になるよう応援しています。

岡島 建 先生

4 年 公塚 裕幸

新入生の皆さん、入学おめでとう！！

早速ですが、次のキーワードに「ピン！」と来た人は□にチェックをしてみよう♪



- ☐ 「その時、歴史が動いた」
- ☐ 「ぶ・ら・り 途中下車の旅」
- ☐ 「東北 楽天ゴールデンイーグルス」

さあ、どうでした？

一つでもチェックしたあなたは2年後、岡島ゼミに入っている可能性が他の人より“若干高い人”なの**かも**かもしれません…(筆者の独断) 岡島ゼミでは「人文地理学」に含まれる歴史地理、交通地理、都市地理を専門としています。岡島先生ご自身は近代における都市化や交通機関の発達、そして河川水運の役割に重点をおいて研究をされています。

「その時、歴史が動いた」などを見ていて歴史(主に日本史)に興味のある方

「ぶ・ら・り途中下車の旅」などを見ていて鉄道などの交通機関に興味のある方

そんな人は今のうちから岡島ゼミに関心を持ってください。

そして3年生になったら岡島ゼミに入ってください。

好きなことをとことん研究できる充実したゼミライフを送れること間違い無しですよ。

ゼミの話はこのくらいにして、お待ちかね？の岡島先生ご本人について。岡島先生はプロ野球が大好きな先生です。「ファンのチームはどこなの？」と言うと、大阪近鉄バファローズの大ファンでした。しかし大阪近鉄という球団は昨シーズンをもって残念ながら消滅してしまいました。そのため先生の心は、神戸のオリックスと仙台の楽天との間で「ぐ〜ら、ぐ〜ら」と揺れていました。近鉄のエースだった岩隈投手の楽天入りが決まったので先生の心はようやく“神戸牛のステーキ”ではなく“仙台牛の牛タン”に落ち着かれた事でしょう。と何故かプロ野球から食べ物の話となりましたが岡島先生がよく我々ゼミ生におっしゃる事の一つに「最近の学

生はあんまり食べないねえ」というのがあります。別に岡島先生ご本人が「よく食べられる」という訳ではなく、私たちゼミ生があまりご飯の御代りをしないことにあるようです。食べる事に自信のある方は岡島先生をあっと言わせてみるのも面白い？かも…

次に岡島先生の授業について。私が入学した頃の岡島先生の授業は図などを織り交ぜて解説していくわかりやすく効率的な授業というイメージがありました。ただそんなイメージを抱く一方で「ちょっと硬すぎるかな…」とも感じていました。しかし、現在の岡島先生の授業はというと…他の先生方の裏話、地理学教室の過去話、先生ご自身の人生談？などなど様々な方向へ脱線？することが多かったです。実はそんな岡島先生の話普段の授業以上に聞けるのも岡島ゼミの醍醐味だったり…



磯谷達宏 先生

4年 藤田 泰文

☆植物や動物、自然環境に興味のある人はコチラ☆

磯谷先生の専門分野は植生地理学、生態学、緑地計画論です。大学に勤務される前は、民間コンサルタント会社や財団法人で自然環境に関する研究に従事されていました。

ゼミでも植生の分布や成立要因、自然環境(植物や動物に関する地形、気候、景観、土壌なども対象)、緑地計画、緑地保全などについての調査方法などを学んでいます。

どんな先生なのか、ゼミ生の一人に聞いてみました。

「磯谷先生は何でも親身になって相談にのってくれて、自分の専門分野を熱く語る先生です。」

(4年 高谷絵美)

私は何度か植生調査と一緒にっていますが、山の中では道無き道を突き進み、急斜面でもよじ登り、そこにある植物や自然環境について熱弁してくれるエネルギッシュな先生です。特にハチに遭遇した時の逃げ足の速さは抜群です。あと、お酒大好きという噂も。

調査は山の中や自然に囲まれた場所が多いので、ゼミを希望する人は自然が大好きなナチュラル리스트に向いています。植物や自然環境に興味のある人は声をかけてみましょう。自分の将来に対するヒントが見つかるかもしれません。



加藤 幸治 先生

4年 室谷 卓也

私達のゼミの加藤先生を紹介したいと思います。

みなさん加藤先生のイメージってどんな感じですかね？なんか見た目からも真面目で面白い話をしなさそうな印象を受けるんじゃないでしょうか
(実際私も最初はそう思っていました…先生ゴメンナサイ)。

けど実際は違うんですよ！話すと毒舌も混ぜ楽しい話をしてくれます。

実は学生時代はワンダーフォーゲル部に所属し、バリバリのアクティブな生活をして(ロープがあれば学校の屋上まで登れるらしい)、バイクにまたがって(つい昨年、広島大時代からの愛車を盗まれてホントに凹んでいました)学生時代を謳歌していたようです。ちなみにお酒が大好きな模様。

話を本題に戻すと、加藤先生の専門分野は経済地理学、サービス産業論、地域経済論です。ゼミ中は経済地理学に関することはもちろん、現在の日本の経済事象など先生がわかりやすく解説してくれるのでゼミ中は様々なことを学ぶことができます。発表でも、足りない部分の指摘もわかりやすいので反省点なども見出しやすいです。加藤ゼミは楽しく厳しくみたいな環境です。興味があって加藤ゼミに来ると得るものは多いと思います。逆にあまり興味がないと微妙かも。

やりたい人はドンドン伸びていくことができるのではないのでしょうか。

興味がある方はぜひゼミ加藤ゼミを希望してください♪きっと良い選択をすることができたと思うはずです☆

■非常勤講師の先生方を紹介します■

・福島 義和先生

(担当科目：アジアの環境と人間生活・東京大都市圏)



とにかくにも授業の最初から最後まで気合が入っている先生。都市についての関心があり、特に景観や大阪の話は話し出すと止まらないくらい熱く語ってくださいます。シムシティや環境系のテレビ番組が好きな方にはツボに來ること、間違い無しです。

それだけにオープンな雰囲気をお持ちの先生で、授業前や後のフォローもマメに行っていますし、専修大学で行っている先生のゼミでは、その学生か否かに関わらず、誰でも参加できるそうです。

鋭いツッコミが炸裂する事が多いものの、時・・・々遭遇することがある(らしい)関西仕込みのノリツッコミがポイントです。

(文責：3年 高橋 雄飛)

・中井 達郎先生



(HP/820 MP/96 担当科目：自然保護と開発・沖縄の自然環境)

「自然保護と開発」などの授業をとると中井先生のお話を聞くことができます。

自然保護に関することで何か知りたいことがあったら中井先生に質問するといいです。

鶴川校舎裏のコナラ林での授業は最高に楽しいですよ。

(文責：2年 松島 正信)

・清水 靖夫先生



(HP/1006 MP/141

担当科目：地図学・地形図判読法・地図製作法・人文地理概説)

「地図学」などの授業をとると清水先生のお話が聞けます。清水先生は古地図から現代の地形図まで知らないことはありません。

清水先生のテストで「2万5千分の1地形図を発行しているのはどこか?」という問題が出たら「三省堂」と答えましょう(うそ)。

(文責：2年 松島 正信)

・佐々木 明彦先生



第一印象は、齋藤哲也アナ（TBS『はなまるマーケット』に出演中）に
軽部真一アナ（CX『めざましテレビ』）がちょっと混じった感じかな？す
ごく優しいような顔をしています。怒った顔があまり想像できません。良い
お父さんって感じです。といってもとても若いのですが。

2004年度では1年生よりも2年生でお世話になった方です。というの
もこの方は、空中写真判読、環境データ分析法、自然環境調査法というような科目を担当
していて、地理学的基礎を理解してから習得しないと難しいからです。そのため1年次で
は基礎を身に付けてからこの方の授業に臨むという感じになっています。また、評価は主
にレポートです。なので、なるべく出席するように心がけると良いでしょう。とは言うも
の、特に難しいことをやっているわけではありません。また、とても話しやすい方です
ので、分からないことや気になることがあれば気軽に質問すると良いでしょう。作業する
ことが多いので、うるさくならない程度に友達に聞いたりするのも良いでしょう。

（文責：3年 宮崎 友成）

・吉永 秀一郎先生



（担当科目：日本の土壤環境）

土壤環境調査法と言う授業を、夏休みに短期でやっていただい
ている先生です。

普段は現在林地保全研究室というところに勤めているそうです。去年
から授業が始まったのと吉永先生が大学教授ではということで、普通
の大学の授業とはちょっと違う雰囲気かもしれません。ちなみに、授業は土壤環境を調べ
るということで、大学の裏にある林の地面を掘ったりします。

（文責：3年 井野 光太郎）

新入生歓迎号 2005

2005年3月28日発行

発行人 国土館大学地理学役員会 五十嵐 弓

編集担当 五十嵐弓・伊東宏晃・井野光太郎・高橋雄飛・宮崎友成・熊崎弘幸

印刷：国土館大学 5号館 1F 印刷所